

つなぐ技術で、あなたに喜びを

**BUFFALO**™



## SNS映えする自慢のフードメニュー 料理の写真をアップしてもらいたい

人気のダイニングバー「ライフサイズ」は、肉料理のほか、季節ごとに変化に富んだ数多くのメニューを提供。常連客を中心としたリピーターも多く、毎日のように訪れる食事を楽しむヘビーユーザーも多いといいます。

「名物『自家製ローストビーフ』をはじめ、当店のフードメニューはSNS映えも抜群です」と語る羽田氏。来訪者にもぜひSNSへ料理の写真をアップしてもらいたいという思いから、5年前に家庭用Wi-Fiルーターによる来訪者向けWi-Fiの提供を開始しました。しかし、その製品にネットワークを

切り分ける機能がなく、ホームネットワークを不特定多数の人に提供するような状況に。同じネットワークにつながった業務パソコンで売上管理やメニューの作成などを行っており、そのネットワークを介してインターネット回線を提供していることにセキュリティー面での不安を感じていました。

## 「FREESPOT」で安心してWi-Fi提供 常連客の設定変更も不要

そこで、従来の家庭用Wi-FiルーターでのWi-Fi環境から、セキュリティー対策が施されている公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」への切り替えを実施。「FREESPOT」は、登録費用や月額利用料が発生せず、「FREESPOT導入キット」(型番:FS-600DHP)を購入して家庭用Wi-Fiルーターと同様に既存のブロードバンド回線に接続するだけで、公衆Wi-Fiサービスを提供できます。

「FS-600DHP」には、スマートフォン・パソコンなど接続されている機器同士のアクセスを防止する「プライバシーセパレーター機能」を搭載しており、FREESPOT利用者が業務パソコンへアクセスすることを防げるセキュアなネットワーク環境が整いました。

また、「FS-600DHP」には、「FREESPOT」標準のSSIDだけでなく「カスタマイズSSID」

として任意のSSIDを登録することもできます。そこに従来提供していたSSIDとパスワードを登録することで、常連客にスマホの設定変更など煩わしい作業をさせることなく「FREESPOT」に切り替えることができました。一度認証を済ませれば、最大6ヶ月間認証なしでWi-Fi利用できる点も、お客様に負担ならないと羽田氏は評価しています。

## 系列店とSSIDを共通化 初来訪者がリピーターに

羽田氏はさらにもう1台「FS-600DHP」を購入し、同じ設定にして近隣の系列店である「Bar & sessionスナフキンベース」にも設置しました。「はしごしていただいたお客様に、手間をかけさせずにWi-Fiサービスを使っていただけるようにしたかったんです」と羽田氏はその理由を語ります。

スナフキンベースでも、ライフサイズと同様に家庭用Wi-Fiルーターを使った来訪者向けWi-Fiを提供していました。「FS-600DHP」には2.4GHz帯、5GHz帯それぞれ1つずつ、計2つの「カスタマイズSSID」が登録できるため、各店舗で今まで利用していたWi-FiルーターのSSIDを両店の「FS-600DHP」に登録し、一方の常連客が系列店に訪れた時に自動的にWi-Fiにつながるようにしたのです。ライフサイズの系列店と知らずに初めて訪れたお客様が、Wi-Fiをきっかけにスナフキンベースに通うようになったこともあるそうです。

## 来訪者のSNS利用が活発に 店舗情報の拡散に期待

「FREESPOT」のSSIDのほか、今まで常連客に教えていたSSIDも「FREESPOT」として使えるように設定できたため、常連客に設定変更の手間をかけさせることなくスムーズにセキュアな公衆無線LANサービスへの切り替えを実施できました。羽田氏は、どんどん料理の写真をアップロードしていただきたいですと笑顔で話していました。

両店の「FS-600DHP」設定イメージ



導入製品



FREESPOT導入キット FS-600DHP

株式会社 バッファロー

※掲載されている各製品名は一般に各社の商標または登録商標です。※デザイン・仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。※記載されている価格は希望小売価格です。

ピックアップ導入事例

常連客向けに提供していた家庭用Wi-Fiをセキュアな「FREESPOT」に切り替え。系列店と共に使える公衆Wi-Fiサービスを展開

「Bar & kitchen Life-Size」(ライフサイズ)様

名古屋・大須に店舗を構える「ライフサイズ」。店長の羽田克起氏は、名物『自家製ローストビーフ』をはじめSNS映えする自慢のフードメニューをより多くの方に知ってもらいたいという思いから、店舗に来訪者向けの公衆Wi-Fi環境を構築していました。しかし、家庭用機器によるWi-Fi提供ではセキュリティー面での不安を感じており、公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」への切り替えを実施。簡単切り替えで、安心してWi-Fiを提供できるようになりました。



Bar & kitchen Life-Size 店長  
羽田 克起氏(以下羽田氏)

切り分ける機能がなく、ホームネットワークを不特定多数の人に提供するような状況に。同じネットワークにつながった業務パソコンで売上管理やメニューの作成などを行っており、そのネットワークを介してインターネット回線を提供していることにセキュリティー面での不安を感じていました。

## 「FREESPOT」で安心してWi-Fi提供 常連客の設定変更も不要

そこで、従来の家庭用Wi-FiルーターでのWi-Fi環境から、セキュリティー対策が施されている公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」への切り替えを実施。「FREESPOT」は、登録費用や月額利用料が発生せず、「FREESPOT導入キット」(型番:FS-600DHP)を購入して家庭用Wi-Fiルーターと同様に既存のブロードバンド回線に接続するだけで、公衆Wi-Fiサービスを提供できます。

「FS-600DHP」には、スマートフォン・パソコンなど接続されている機器同士のアクセスを防止する「プライバシーセパレーター機能」を搭載しており、FREESPOT利用者が業務パソコンへアクセスすることを防げるセキュアなネットワーク環境が整いました。

また、「FS-600DHP」には、「FREESPOT」標準のSSIDだけでなく「カスタマイズSSID」

ホームページでさらに詳しい情報を発信中  
[buffalo.jp/jirei](http://buffalo.jp/jirei)



QUICK! 0041  
ナンバーの使い方

検索

バッファローホームページトップの検索窓に「ナンバー」を打ち込み、検索ボタンをクリックしてください